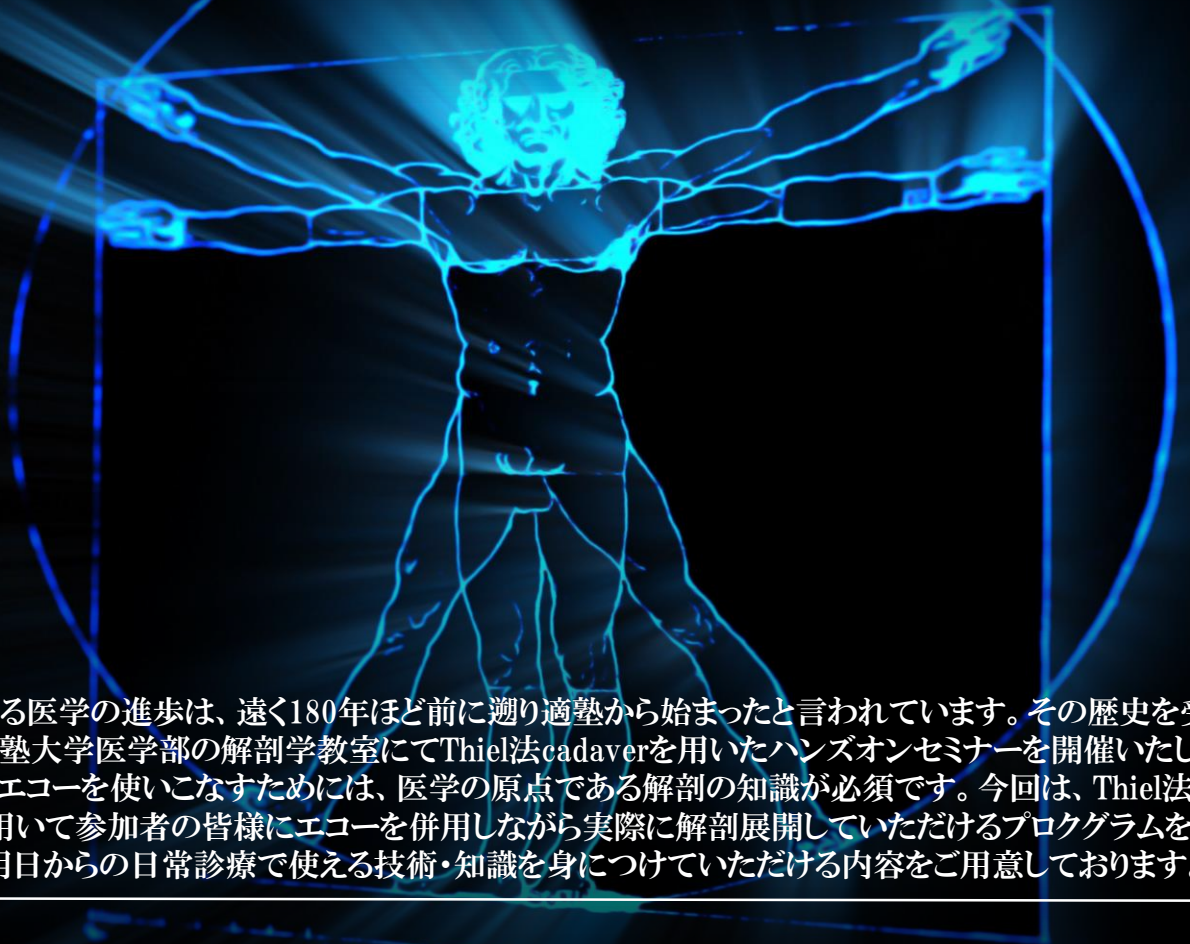


US Guided Intervention Cadaveric Seminar 2024

—解剖編—



日本における医学の進歩は、遠く180年ほど前に遡り適塾から始まったと言われていいます。その歴史を受け継ぐ慶應義塾大学医学部の解剖学教室にてThiel法cadaverを用いたハンズオンセミナーを開催いたします。運動器エコーを使いこなすためには、医学の原点である解剖の知識が必須です。今回は、Thiel法cadaverを用いて参加者の皆様にエコーを併用しながら実際に解剖展開していただけるプログラムを組みました。明日からの日常診療で使える技術・知識を身につけていただける内容をご用意しております。

2024年1月7日(日) 14:00～17:00 慶應義塾大学医学部解剖学教室(新宿区信濃町35)

プログラムは応募者される方々の希望をもとに総合的に判断して決定いたします

参加人数:12名(医師限定) 募集開始:2022年10月末予定 / 参加費:40,000円

お問い合わせ: ソニックジャパンホールディングス株式会社 info@sonic-j.com

講師 今西宣晶(慶應義塾大学医学部)

笹原潤(帝京大学スポーツ医科学センター) 仲西康顕(奈良県立医科大学大学)

宮武和馬(横浜市立大学)

面谷透(東京先進整形外科)